

指算ス一日ノ離職期間ハ八日間三十代ナリ指算土大期間イ良端
凡ノ都合ノ辭解指算ハ其離職期間ニ據ル一期間ニ非ス凡ノ離職ハ以テ
五代半ナリ一週ノ十分以土離職ハ其ハ其ハ一週間イ良端ノ離職早
ハ大五八半十日十六日ヨリ實職スル旨披露シテハ其後二週ハ大
別正手ニ付ルコト

二 就業期間十分以土離職ノハ其對シ出離ハ一週間ニ一付二
算限内二回以土マキハ二回算ニ一付マ付ルコト

一 離職就業期間ヨリ十分以内ノ離職マシマシ離職ノハ其辭解情
ハ其指算工離職期限

然ルニ離職期間ハ其就業實職要求貫辦ニ見ルハ其東ニ平業ノ期間イナ
期ニ十一月二十五日工限内ニ公決セシ

(日退マ家マス)ニ期間ノ發業ママスコトノハ其旨回答スルイ同
式ニ對照セシハ工限主子文マ離職イシテ十二月一日ヨリ當限
外迄ニテ中林籍二代ニ各ハ對照員西川當文派ニ口頭マ以テ文實

財團法人協同會大阪支所

財團法人協同會大阪支所

ス一ト改正之ヲ職工ニ示サズ又揭示文ノ訂正ヲナサズ其儘工場帳
簿ヲ整理シ今日ニ及ベルヲ職工側ハ聞出シ今回ノ爭議勃發キナリ

職工側ハ工場側ノ此弱點ヲ理由ニ先ツ最初ニ於テ殘業ニヨルハ道
ヲ求メ次ニ職工側ニ不利益ナル工場勤務規則ノ改正ヲ圖リ更ニ終
局ノ目的トスル處ハ組合ノ後援ヲ得引續キ待遇改善ノ要求ヲ計畫
シアツタ。工場側ハ勤務規則ノ改正ヲ當時職工側ニ公表セザリシ
非ヲ職工側ニ陳述シタルモ職工側ハ單ナル陳謝ヲ以テ之ヲ容認ス
ル事能ハズトテ左記嘆願書ヲ二十九日提出シタ

一、嘆願書

(一)職工規則改正ノ件

- イ 遅刻十分以内二回迄ハ現在ノコト
- 十分以上一時毎ニ一分引ノコト
- 早引ハ現在作業八時半ノ割ヲ以テ分引ノコト